資料1

入学前における就学児童の情報収集方法について

こども支援センターげんき
支援管理課

【調査目的】① 就学前後の効果的な情報連携のしくみの検討
② 就学移行プログラムの改善

【調査内容】 入学前に何らかの支援が必要な児童の情報収集方法等
（指導要録、保育要録、チューリップシートは除く）

【調査対象】 区内の全小学校（69校）

【調査期間】 平成30年7月18日から7月31日まで

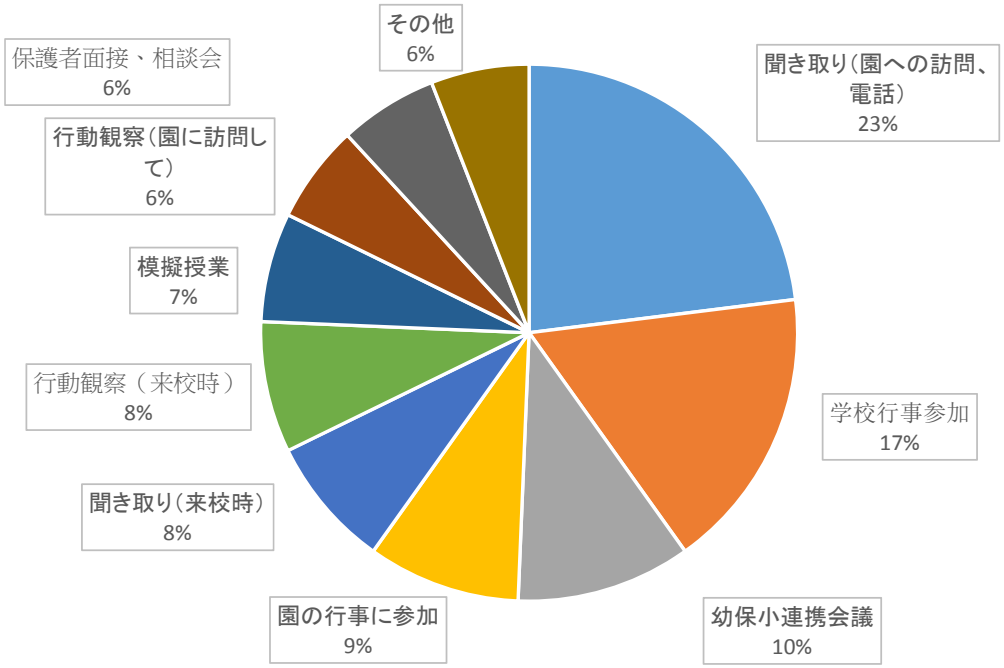
【回収状況】 100％（69校から回答）

調査結果概要

1　すべての小学校で就学前児童の情報を収集

回答のあった69校で「聞き取り調査」や「面接」、「児童の観察」など何らかの形で児童の情報収集を行っている。

情報収集に係る取り組みの割合

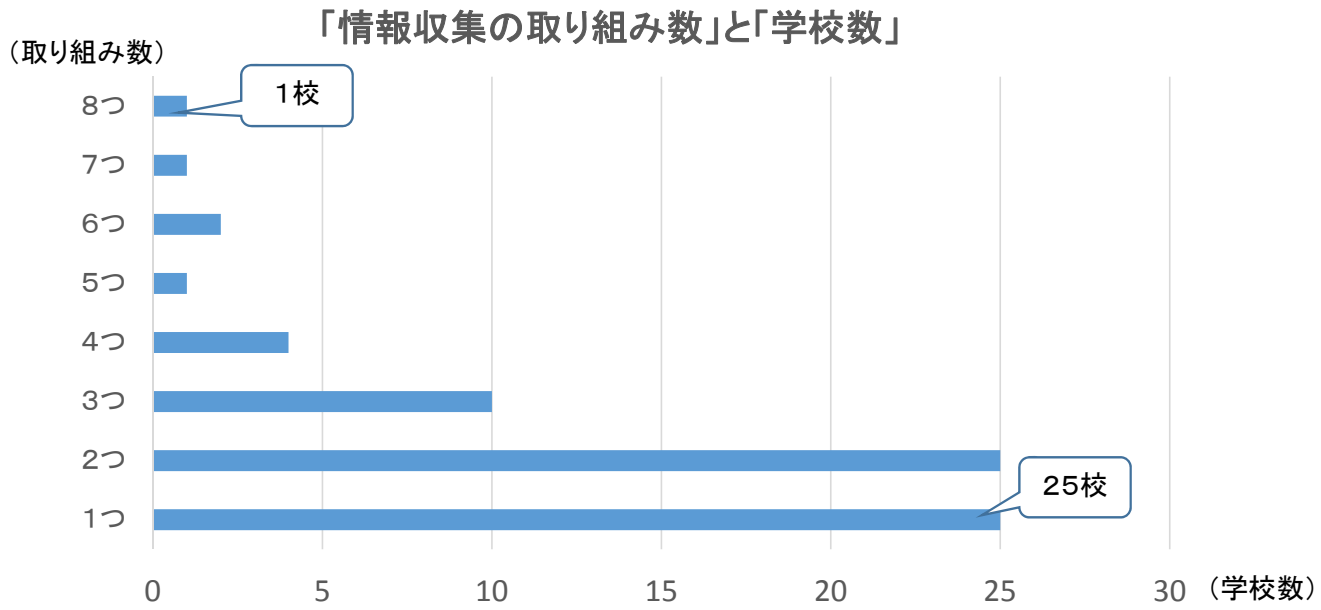


調査結果概要

２　各校の取り組み数には差がある

最多：8つの取り組み（1校）　　最少：1つの取り組み（25校）

※別紙「調査結果一覧」のとおり



取組内容

取り組み	手法
関係機関からの聞き取り	・保育園・幼稚園等に訪問して聞き取る ・保育園・幼稚園等に電話をして聞き取る ・指導要録を受け取る際に聞き取る
児童の観察	・学校行事や就学時健康診断時に児童を観察 ・教員が保育・授業参観に参加して児童を観察
模擬授業	・授業形式でルールのあるゲームや読み聞かせなどを実施 ・幼稚園教諭の免許を持つ教諭がメインとなり、他の教員が行動観察しながらサポート
幼保小連携ブロック会議	・幼保小連携ブロック会議の場で情報交換を行う
保護者への面接・聞き取り	・就学時健康診断や入学説明会時に保護者、児童と面接 ・気になる児童の保護者へ電話で聞き取り